

令和元年度 一般改良事業完成箇所の整備効果

事業名称	市道中田第123号線泉区中田北二丁目地内道路改良事業		
事業期間	平成29年度～令和元年度	事業箇所	泉区中田北二丁目1番1号地先
事業費	9,904千円		
事業内容	歩道設置 整備延長20m 計画幅員7.7m(車道5.7m、歩道2m)、現況幅員5.7m(車道5.7m、歩道なし)		
事業効果	<p>(実施前) 当該道路は、県道横浜伊勢原と中田中学校外周道路を結ぶ路線で、北側の住宅地からの通り抜け車両も多い路線です。そのなかで、本路線は歩道がないため歩行者の通行が極めて危険な状態になっていました。また、県道横浜伊勢原の整備に伴い交通量も増えてきたことから歩道の設置要望は強いものとなりました。</p>		
	<p>(実施後) 歩道の新設により、歩行者の安全性が向上しました。</p> <p>[効果](道路状況改善・バス走行の改善・走行時間の短縮など) 歩道が新たに設置されたため、歩行者と通行車両を分離することができ、歩行者の安全性が向上しました。</p> <p>[地元町内会等の意見等] 地元の方から「歩道が新設されたことにより、安全に通行できるようになった。」との声を頂いております。</p> <p>[その他] 令和元年11月8日供用開始</p>		
状況写真(実施前)	状況写真(実施後)		
			

状況写真(実施前)



状況写真(実施後)



状況写真(実施前)



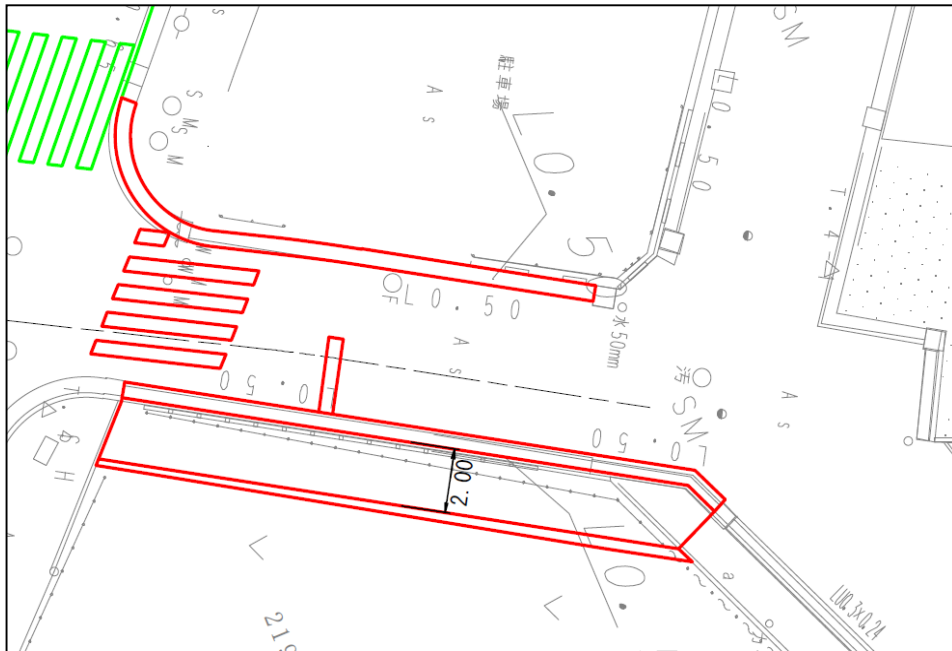
状況写真(実施後)



状況写真(実施前)

状況写真(実施後)

平面図



標準断面図

